

暮らしとともに

くめぐる水く



米子下水道旅MAP

私たちの流した水はどこへ行くの？

中海までの下水道旅

私たちは毎日の生活でお風呂やトイレ、台所などで蛇口をひねると水道水が使える、便利で快適な暮らしを送っています。では、私たちが使って汚れてしまった水はどこへ行き、どうなるかご存じでしょうか？一緒に追いかけてみましょう。

⑤ そして中海へ...



私たちの暮らしの中で、水は下水道を通して循環しているんだね。

下水道は自然環境を守っているんじゃ。処理した水は水道水と同じくらいきれいになっておるのう。



ゴール

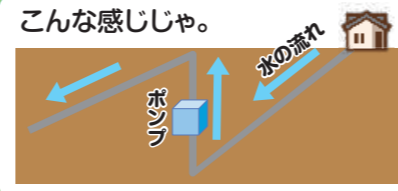
④ 内浜処理場



③ 中央ポンプ場



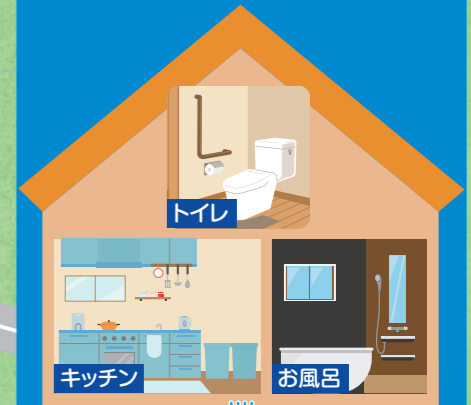
下水道管は、下水が自然に流れるための勾配がついてあり、深くなるとポンプで地表近くまでくみ上げ、ふたたび流れていきます。



こんな感じじゃ。



① ある一般家庭



トイレやお風呂、台所などいろいろなところで汚れた水が出ます。これを汚水(生活排水)と呼んでいます。汚水は家の敷地内にある公共ますを通して、道路の下に埋まっている下水道管へ流れていきます。

スタート

② 道路下

下水道管には、雨水と汚水を一緒に流す「合流式」と別々に流す「分流式」があるんじゃ。米子市はどちらもあるぞ。



へえ〜。住んでいる地域によってちがう方法で流れていくんだね。



米子市下水道部
イメージキャラクター
ドクターマンホール



ヨネギーズ

内浜処理場のしくみ



汚泥は100%リサイクルされているんだね。

処理後に残った汚泥も、セメント原料や消化ガス発電などに有効利用しているんじゃ。



微生物で処理中

まだ汚い水

滅菌・放流
分離したきれいな水を塩素滅菌してから中海に放流します。

最終沈殿池
汚れを食べて重くなった微生物を沈めて、きれいな水と分離します。

反応タンク
空気を送って活性化した微生物に、沈まなかった汚れを食べさせます。

最初沈殿池
沈砂池で取れない小さなゴミ、汚れを時間をかけて沈めます。

沈砂池
下水管から流れてきた汚水は、最初に大きなゴミや砂を取り除きます。

この建物は、いったい何だろう？



郊外の農村部を車などで走っていると、田んぼの中にポツンと一軒家？ちよっと気になる建物を見かけた方もおられるのではないのでしょうか。

さて、これはいったい何の建物でしょうか？

実はこれ、農業集落排水施設という建物なのです。農業集落排水施設とは、農業集落における下水道施設のことです。農業集落の家庭などのトイレや台所、風呂などから出る汚水（生活排水）を集めて処理し、きれいにして川に戻す役割を担っています。処理方法は下図のとおりです。

これにより、川や水路などの水質保全のほか、悪臭の防止や蚊の発生も抑えて生活環境の改善にもつながっています。

